

那須の歴史
再発見!

那須町と 近現代の人々

vol.23



神田孝一 (1876-1942)

11月号は、芦野出身の経済学者・神田孝一を紹介します。神田孝一は、明治9年に交代寄合旗本芦野氏家臣、神田貞の長男として生まれました。弟には、ジャーナリストで衆議院議員の神田正雄がいます。大田原尋常高等小学校(現大田原小)、栃木県立尋常中学校(現宇都宮高校)、興風学校、宮城農学校(現宮城県立農業高校)、東京正則英語学校、専修学校理財科(現専修大学経済学部)を卒業し、農学・経済学を学びました。

卒業後神田は、栃木県農事試験場技手、浅草専売支局製造課長などを歴任し、煙草に関わる仕事をする中で、労働科学や工場管理(生産管理・人事管理・賃金制度の確立)の理論的啓蒙や実践的な指導を行う第一人者となりました。当時日本では、明治44年に工場労働者の保護を図るため「工場法」が公布されたことから、効率的な工場運営や労務管理・労働者保護に関する理論が求められていました。そこで神田は、労務管理に関する『実践工場管理』を大正元年に出版します。そのなかで「科学的管理法」という言葉を初めて用いたといわれています。その後も「労働能率研究」「工場管理論」などを執筆し、工場管理学について研究を重ねました。その間、慶應大学講師、宇都宮高等農林学校講師(現宇都宮大学農学部)、海軍経理学校教授を歴任しました。

工場労働者の保護を図るため「工場法」が公布されたことから、効率的な工場運営や労務管理・労働者保護に関する理論が求められていました。そこで神田は、労務管理に関する『実践工場管理』を大正元年に出版します。そのなかで「科学的管理法」という言葉を初めて用いたといわれています。その後も「労働能率研究」「工場管理論」などを執筆し、工場管理学について研究を重ねました。その間、慶應大学講師、宇都宮高等農林学校講師(現宇都宮大学農学部)、海軍経理学校教授を歴任しました。

「ブラック企業」という言葉が定着した現代日本において、近代日本の労働者保護政策や工場管理にも影響を与えた神田の理論は、今振り返られる時期にきているのかもしれない。

(肖像写真は国立国会図書館デジタルコレクションより許可を得て転載。)

▼問合せ 那須歴史探訪館
☎74・7007



神田たちが建立した明治天皇行在所記念碑

11月になり、北風が吹いて気温が低くなってくると、干し柿を作る時期がやってきます。子どもの頃、黙々とできる干し柿作りの作業が好きで、毎年この時期を心待ちにしていました▼まず、玄関先にブルーシートと座布団を敷き、自分の作業場を確保します。次にかごいっぱい詰まった黄色や橙色の柿の中から、むきやすそうな

かつこう



ものを取り出し、作業開始です。ハサミで枝をT字に切りそろえ、包丁でヘタを丸く残しながらその周りの皮をむき、次に皮むき器で残りの皮を丁寧なむいていきます。それをひたすら繰り返して、ピニールひもに通せば完成です。軒先につるし、甘くなるのを待ちます▼干し柿には食物繊維やカリウムなどが多く含まれており、私たちに不足しがちな栄養素を補うことができます。一方、糖質も多く含まれているため、食べ過ぎには

注意が必要です。柔らかくトロっとした食感に、凝縮した甘さが癖になる干し柿ですが、子どもの頃の私は、それが苦手でした。こげ茶色になるまで待ち、硬くなった実を少しずつ食べるのが好きだったことを思い出します。懐かしさ、今年、実家に電話してみました。「今年はまだ干し柿作ったの?」「まだこれからだよ。もっと寒くなったから」ここ数年は食べるのみでしたが、今年はずいぶりに作る楽しみを味わえそうです。

こんにちは

赤ちゃん



令和4年10月生まれ

ふじた さら
藤田 咲来ちゃん



さらちゃんは...

お姉ちゃんお兄ちゃんの真似をするのが大好き。活発な女の子です。

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは企画政策課広報広聴係(☎72-6935)まで。

町の世帯と人口 (10月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

・世帯数	10,741 世帯 (- 21)	出生	3人 (- 3)
・人口	24,094 人 (- 45)	死亡	29人 (- 5)
	男 12,003 人 (- 21)	転入	61人 (- 24)
	女 12,091 人 (- 24)	転出	79人 (+ 26)
		その他	1人減

広報那須がスマートフォンなどで読むことができます



マチイロ

